

「あま市教育大綱（案）」に関する意見募集（パブリックコメント）の結果について

- 意見募集期間 平成28年2月2日から平成28年3月2日まで
- 意見を提出された方 1名
- 意見数 2件

項目	意見の概要	市及び教育委員会の考え方
1	<p>今の日本の教育の中には『多様化を認める』教育がありません。個性を生かすと言いつつも、みんなと違う事をすると「いじめられる」と先生に言われます。『多様化を認める先生の教育。そして子どもの教育』をどこかに追加してほしい。</p>	<p>一般的に、多様化する教育課題への対応としては、不登校対策、外国人児童生徒への支援、特別支援教育の推進のための体制の充実等があります。</p> <p>あま市では、これらに呼応する取り組みとしまして、パブリックコメントの参考資料として添付しております「教育立市プラン」7、8ページに記載がありますとおり、様々な事業を展開しているところです。</p> <p>さて、「あま市教育大綱」の策定においては、「目標や施策の根本となる方針を定めるもの」に限った（留める）記載としておりますので、大綱（案）の中に多様化に関する表現や具体的な個別事業は記載しておりません。</p> <p>しかしながら、大綱（案）5ページ、重点施策2の中に、「生命の尊さや価値を知り、自他の存在を尊重できる、こころ豊かな子どもたちを育てることに取り組みます。」及び「持続可能な発展のための教育に取り組み、」という事業の方向性を示しており、多様化についてはここに当てはまるものと考えます。</p> <p>この方向性は、「自分と自分を取り巻く様々な人々の生命の尊さを実感し、喜ぶことや悲しむことを実践できる心情や態度を育成すること。」や、「一人ひとり大切な人生があることを知り、生きることの尊さや素晴らしさを実感させる取り組みも大切にすること。」を想定しているところであり、パブリックコメントの意見等を包含していると考えます。</p>

<p>2</p>	<p>学力をつけることを目的にするのではなく、『楽しいことの追求が学力に繋がるという仕組み作り』をどこかに追加もしくは変更してください。そして社会貢献へ目的が変わり最終的には全ての人の幸せに繋がることを目的とした教育を望みます。</p>	<p>「教育立市プラン」2ページ、めざす「あまっこ」の中に、『学ぶ楽しさを通して自らの可能性と人生を切り拓く』の記載があります。また、同じページの『あまっこ宣言』の中に、『「おもしろい」気持ちを大切にします。』の記載もあります。これらは、あま市の学校教育の原点であり、この意識のもと事業を展開しているところです。</p> <p>大綱（案）の3ページ、大綱が目指す理念の中で、「あまっこ」について記載しており、児童生徒が「学ぶ楽しさ」、「おもしろい気持ち」という「楽しいことの追求」を起点として「学力」へ繋がる考え方を示しております。</p> <p>また、5ページ、重点施策2の中に、「持続可能な発展のための教育に取り組み、」という事業の方向性を示しており、「学び方・教え方、関心の喚起・理解の深化」を示しております。</p> <p>これらの方向性は、楽しいことの追求が学力に繋がるという仕組み作りに当てはまるものと考えます。</p> <p>よって、パブリックコメントの意見等を包含していると考えます。</p>
----------	--	--